

緑化だより

No.98 平成26年9月号



ガガイモ

- 緑化センターの希少な樹木(6)
- 研修会のご案内
- 野鳥の世界(ノスリ)
- お知らせ・ご案内
- 一年中咲く桜

生き物いっぱい 自然いっぱい

広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園

〒732-0036 広島市東区福田町 166-2

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843

URL <http://ryokka-c.jp> E-mail hiroshima@ryokka-c.jp



緑化センターの希少な樹木

No.6 リンボクとシリブカガシ

リンボクは、ヒカゲノカズラ類の化石植物も同じ名前（漢字は異なります。化石植物が鱗木、現生植物が隣木）ですが、ここでは現生植物のバラ科の植物のことです。名前の意味は不明です。花は9～10月に開花します。バクチノキの花とよく似ていますが樹皮はバクチノキのようにはがれません。若い木の葉がヒイラギに似ていることからヒイラギカシの別名があります。センター池の谷を少し上がった所にあります。

シリブカガシは、どんぐりがなる木の中では例外的に秋（9～10月）に花が咲きます。秋に花とどんぐりが同時に見られるのは本種だけです。どんぐりの底が凹むことが名前の由来になっていますが、マテバシイの堅果の底も凹みますので、このことだけでシリブカガシと断定することはできません。マテバシイの一年枝には浅い5本の溝がありますが、シリブカガシには溝はなく黄褐色の短毛が密生することも特徴の一つです。入口から上がってくる途中にある短い橋の近くにあります。（川上）



リンボク



シリブカガシ

野鳥の世界

ノスリ

ノスリはワシ・タカの仲間で、トビに似た大きさですが静止しているポーズはトビより可愛く、丸く見えることで見分けがつきます。

農耕地や草原のような広さのある、見通しの良い環境を好み、繁殖期に子育てをする時以外は森林の中には入ってきません。約1.0kmもの離れた小動物の動きを見分けられる視力をもっており、広い草原や農耕地に近い高木や電柱で、ネズミ、モグラ、ヘビ、小鳥などの小動物が動くのを待ち伏せしています。見つければ素早く飛び立って、低空飛行しながら襲いかかり、驚づかみして捕らえます。捕らえた餌は捕らえた時点でそのまま丸飲みにしてしまいます。



ノスリ

普段はヒラヒラ飛び移動していますが、獲物を捕らえる時は地上スレスレに飛行しスピードをあげて襲います。野をするように見えるその姿が名前の由来です。

緑化センターに来るノスリは樹木の上を飛び、その名のような精悍さは感じられません。時として上空を飛行する姿を見るくらいです。

ノスリの仲間のオオノスリ、ケアシノスリも丸飲みするようです。(吉見)

一年中咲く桜

常連の利用者 I 氏が、「鎌倉に年中咲く桜があると聞いたので、その桜について詳しく知りたい。」と息を弾ませて話されました。すでに初夏の若芽が萌える5月でしたが、是非見たいものと訪ねることにしました。

鎌倉市に問い合わせると、「花寺の瑞泉寺の桜ではなかろうか？但し年中は咲いていませんよ。」との回答でしたが、現物にお目にかかることにしました。

西北の高い位置にある瑞泉寺は、鎌倉時代からの古刹で門を入るときから歴史の重みを感じました。目的の桜は、かなりの老木で、最近では花の数もめっきり減ったとのことでした。品種は「冬桜」で秋、春の二季咲でした。

日本に「子福桜」「四季桜」「不断桜」などが知られていますが、緑化センターにも四季咲き桜は「冬桜」と「十月桜」があります。

「冬桜」はオオシマザクラとマメザクラ、「十月桜」はマメザクラとエドヒガン、「不断桜」はヤマザクラとオオシマザクラ、「子福桜」はカラミザクラとコヒガン、「四季桜」はマメザクラとエドヒガンのそれぞれ交配したものとされていますが、近年ではイオンビームにより温室内ではいつでも開花できる「仁科乙女」が作出されています。

季節があるから日本の自然を楽しめると言われる人が一般的ですが、科学の発展で、年中桜の花が見られる日が来るかもしれません。

センターでは、秋になるとモミジの話題がもっぱらですが、昨年は十月桜が9月下旬より、殆ど切れ目なく春まで咲きつづけ、秋には紅葉に十月桜を配した写真が撮られました。

今のところ年中咲く桜は見当たりませんが、品種の組み合わせにより、秋から晩春まで花を楽しむことができます。(正本)



秋の冬桜



十月桜と紅葉

研修会のご案内

- 9月7日(日) 『身近な草花・
樹木の写し方』
デジタルカメラのデジタル処理
※ デジタルカメラ持参
10:00~12:00 学習室 集合
講師：写真家 大藤 哲己
- 9月14日(日) 『シダの観察会』
園内を散策しながらシダの名前を学びます
10:00~12:00 学習室 集合
講師：シダ研究家 佐野 俊和
- 9月15日(月) 『接木教室』
接木の実習をしよう
※ 要予約 材料費500円 よく切れるナイフ持参
10:00~12:00 学習室 集合
講師：NPO法人「樹木医ひろしま」理事長
溝口 幸平太
- 9月21日(日) 『9月の自然探勝』
秋の果実を探してみよう
10:00~12:00 管理事務所前 集合
講師：環境カウンセラー・自然観察指導員
和田 秀次
- 9月23日(火) 『美味しいきのこ
ハタケシメジの栽培教室』
栽培は簡単！家庭で気楽に作ってみよう
※ 要予約 (先着30名) 材料費1,300円
10:00~12:00 学習室 集合
講師：きのこアドバイザー
井上 祐一
- 9月26日(金) 『薬草で健康長寿』
心も体も薬湯気分
10:00~12:00 学習室 集合
講師：広島国際大学教授
神田 博史

♪☆お知らせ・ご案内☆♪

◎ 展示会のお知らせ

展示場所:レストハウス

「紙ふうせん」折り紙作品展
馬木公民館グループ

～9月28日(日)

緑化センターの四季写真展

～9月28日(日)

きのこ祭り

10月4(土)～13日(月)

きのこの実物展示、きのこ写真展

きのこ研修会、クイズラリー(景品有り)

を行ないます。



「紙ふうせん」折り紙作品展より

表紙 ガガイモ：ガガイモ科

別名クサパンヤなどがあり、古代より親しまれた。

種子は粉末にして強壮剤、実のヒゲ状の毛は綿の代用として

止血、印肉、針刺しに、茎・葉のしぼり汁はイボ取り、虫刺されに、乾燥した葉はいぶして防臭剤に、若芽・若い実は食用にするなど利用された。